

# 平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般    マスタープラン：    3つの挑戦    /    施策番号 7-2

局・課名：    財政局 税務運営課

<b>事業名</b>	<b>市税のコンビニ等による収納業務</b>	<b>事業費(千円)</b>	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額
			30,746	37,334	35,458
<b>事業概要</b>	<b>【目的】</b>	<b>債務負担行為</b>	期間		要求額(千円)
	納税者のライフスタイルの多様化に対応するため、市税の納付方法を拡大し、納税者の利便性向上を図る。		H ~ H		
	<b>【内容】</b>	<b>主な要求内容</b> (単位:千円)			
	市では、納税者の利便性向上を図ることを目的に休日夜間を含め、24時間納付できる窓口を確保するため、コンビニエンスストアでの納付及び金融機関ATM、インターネットバンキング(パソコン)、モバイルバンキング(携帯電話)を利用したマルチペイメントネットワークによる納付を平成20年度から実施している。近年、単身世帯及び共働き世帯が増加していることから、納付環境の整備(納付方法の確保)は不可欠であり、当事業を継続実施する。	項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等
	《対象税目》	コンビニ収納代行委託料等	30,298	29,230	
	・軽自動車税	金融機関収納手数料等	7,036	6,228	
	・市民税・府民税(普通徴収)				
	・固定資産税・都市計画税(土地・家屋)				
	<b>【今年度要求のポイント】</b>	合計	37,334	35,458	
	コンビニエンスストア等での納付は、納税者の利便性向上の点から、有効な納付方法であり、年々利用率が増加している。増加傾向を勘案しつつ内容を精査し、予算要求する。	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>			
	<b>【経過(～30年度)】</b> ・H19.4月 導入準備開始 ・H20.5月 コンビニ・金融機関ATM等での納付開始 ・H23.5月 金融機関ATM等での納付対象税目を拡大	<b>【31年度】</b> ・継続実施	<b>【今後予定(32年度～)】</b> ・継続実施		
	<b>その他 特記事項</b>				
	みんなの審査会対象事業(平成23年度) 関連事業:				

整理番号 : 05 - 3 - 0100